

SCU 入院時に脳卒中患者の家族が抱く気がかりの実態

◆研究の目的と概要◆

当院では、SCU 病棟入院時におけるご家族様が抱く気がかりについて調査をしています。本研究では、ご家族様が抱く気がかりの内容と家族属性の関連性を明らかにすることで、早期に個別性のある支援に繋げることを目指し、今後のよりよい看護を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2026 年 6 月から 2026 年 8 月までの間に、脳梗塞または脳出血と診断され当院 SCU 病棟に入院された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

家族属性：気がかりを聴取した家族の年代・続柄

患者属性：年齢、疾患、性別、キーパーソン、患者とキーパーソンの住居状況[同居・別居（県外・県内）]、今回の入院における手術の有無

入院前生活情報用紙の「今回の入院について、より詳しくしりたいこと」、「病気になったり入院したりしたことで気がかりなこと」、「退院後の療養や生活で気がかりなことや相談したいこと」へのチェックの有無

入院時に看護師が家族に聴取した気がかりについての看護記録

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（電子カルテ）からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。なお、本研究で収集した情報は、本研究の目的に関連する将来の研究において、倫理審査委員会の承認を得たうえで再利用する場合があります。その場合も、患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

SCU 病棟 研究責任者 峰見 百世

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明